

公 表 日
令和4年9月5日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和4年度立野ダム周辺環境整備検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 立野ダム工事事務所長 甲斐 公久 熊本県熊本市東区下南部1丁目4-73
契約年月日	令和 4年 9月 5日
契約業者名	(株) 建設環境研究所
契約業者の住所	熊本県八代市松江町527-2
契約金額	15,928,000円(税込み)
予定価格	15,928,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業務場所	立野ダム工事事務所管内
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 4年 9月 6日
履行期間(至)	令和 5年 2月28日
備考	

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。

契約理由書

1. 業務件名 令和4年度立野ダム周辺環境整備検討業務
2. 履行場所 立野ダム工事事務所管内
3. 契約の相手方 住所：福岡県福岡市博多区奈良屋町2-1 博多蔵本太田ビル7F
会社名：株式会社 建設環境研究所
電話：092-271-6600
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 業務の目的

本業務は、立野ダム周辺における環境整備事業を進めるために必要となる資料作成及びかわまちづくり計画や環境整備内容等の検討を行うことを目的に実施するものである。

2) 業務の内容

本業務は、立野ダム周辺における環境整備事業を進めるために必要となる資料作成及びかわまちづくり計画や環境整備内容等の検討を行うものである。

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を20者が入手（ダウンロード）し、4者から参加表明書が提出され、4者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち4者を技術提案書の提出者として選定し、4者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰は最も優れた評価であり、かつ、特定テーマの「地域の環境を踏まえたかわまちづくり計画の策定に向けた留意点について」に対する技術提案の、与条件との整合性、着眼点・問題点・解決方法、提案内容の説得力、提案内容を裏付ける実績について、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

立野ダム工事事務所 工務課長